

2020年度動物実験計画

(動物実験計画)

受付 番号	研究課題	実験 実施者数	使用動物
1	食品成分の機能性の解明	9	ラット Sprague Dawley 48 SPF
2	食品成分によるラットの腸内環境への影響に関する研究	10	ラット Sprague Dawley 102 SPF
3	栄養生化学実験において、ラットを用いた窒素出納及び血清・臓器分析を通して栄養素への理解を深める	99	ラット Sprague Dawley 16 SPF
4	フラボノイド類の吸収・代謝機構の解明	2	ラット Wistar 50 SPF
5	フラボノイド類の代謝および生理作用の解明	6	ラット Wistar 50 SPF
6	解剖生理学の学生実験において、ラットの臓器や血液を用いて理解を深める	6	ラット Sprague Dawley 22 SPF

(飼養保管施設) 全て人間生活学部動物飼育室で飼育。本施設は飼養保管基準及びガイドラインに即した要件を満たす施設として認定している。

(実験室) 全て人間生活学部動物実験室で実施。本施設は飼養保管基準及びガイドラインに即した要件を満たす施設として認定している。

(実験の実施状況) 2020年3月10日開催の動物実験委員会で、全て基本指針及び本学規程に適合していることを確認の上、承認。

(教育訓練) 2019年11月7日、11日に実施。